

## 45歳以上の高年妊娠の周産期予後に関する研究

### (1) 研究の意義・目的について

日本では少子化が進んでいるにもかかわらず、高年妊娠は増加しています。2012年にお産をされた妊婦さんのなかで45歳以上の方は、全国統計では約0.1%でしたが、周産期センターである日本赤十字社医療センターでは約1%でした。

高年齢の妊婦さんは、晩婚化と生殖医療技術の発展に伴って、今後も増加することが予想されます。このような方々に適切な支援を行うために、データの収集・分析を行っております。

### (2) 研究の方法について

診療録の記載からデータを収集します。

### (3) 予測される結果(利益・不利益)について

診療の記録を後から分析しますので、診療の時点での利益・不利益はありません。

### (4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人情報を直接同定できるような情報は使用されません。

また、研究の発表時にも個人情報は使用されません。

### (5) 研究成果の公表について

この研究成果は、学会発表および学術論文として公表される予定です。

### (6) 費用について

謝礼などはお渡ししておりません。

### (7) 問い合わせ等の連絡先

日本赤十字社医療センター 産婦人科 山田 学

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22 電話：03-3400-1311